

# YŌKOSO! JAPAN大使 (平成20年6月19日任命の10名)

あまの かずお

**天野 一夫 氏**【(社)日本観光協会参与】

## 中部圏における広域連携を図るための組織を立ち上げインバウンドに貢献

中部地区において国際観光事業の取組が遅れていることを痛感し、平成5年に東海地区(愛知・岐阜・三重・静岡)における東海地区観光協会(連盟)共同事業推進委員会を立ち上げるなど、中部圏における広域連携の構築に主導的役割を果たした。「中部広域観光推進協議会」の事務局体制構築にも尽力されるなどの取り組みの結果、中部圏への外国人観光客が大幅に増加し、中部一台北便が倍増(日3便(2004年)から6便(2006年))するなどの成果につながっている。



あんどう

**安藤 エリザベス 氏(米)**【食文化ジャーナリスト】【日本異文化交流コンサルタント】

## 米国において日本食を紹介した日本食ブームの火付け役

北米における「日本食の伝道師」的な存在。米国において1975年に日本食に関する出版を行って以降、多数の媒体にて日本食紹介記事を寄稿・出版し、1991年からは米国主要紙「New York Times」にも寄稿するなど、米国における「ヘルシーな日本食」ブームの火付け役である。また、多くの米国フードライター取材に関するアドバイザーになる等、日本食の情報発信窓口として貢献している。



きりたに

**桐谷 エリザベス 氏(米)**【フリージャーナリスト】【NHKアナウンサー】

## 米国を中心に日本文化の魅力、日本の良さを海外に発信

1979年来日、東京の下町・台東区谷中に居住し、自分の著書や夫である桐谷逸夫氏との共著、英字新聞への寄稿などを通じて、米国を中心に日本文化の魅力、日本の良さを海外に発信している。また、地元での講演会等を通じて、日本人が気づかない日本の魅力、外国人から見た日本の魅力など、インバウンドを進める上での重要な気づきを与える活動を行う等地域の国際観光振興に大きく貢献している。



くりさか よしろう

**栗坂 芳郎 氏**【(株)AHN専務取締役営業本部長】

## アジアからの外客誘致に取り組むホテル営業マンの先駆け

アジアからの外客誘致に20年の実績を持つホテル営業マンで、業界でアジア市場に注目の低かった1980年代後半から韓国市場の将来性に着目し、韓国からの誘客実績をあげた。また、エバー航空の福岡就航を契機に台湾からの誘致を開始、台湾における九州旅行ブームの一翼を担った。全国各地のリゾートホテルで台湾人客を積極的に受け入れたことにより、外客の地方分散に大きく貢献したほか、そのノウハウを広く関係者に伝える活動を行っている。



さとう ひろやす  
**佐藤 博康氏**【松本大学教授】

**番組制作アドバイス・出演を通じ、世界各国の若者に日本文化の紹介**

2006年4月から、世界にクールな日本を紹介するNHK番組「Cool Japan」の制作に関するアドバイスや同番組への出演等を通じて、現代の日本の文化、日本の観光地を世界各国・地域の若者等に紹介することによって貢献している。また、北陸信越地方における広域国際観光ルートづくりに尽力するとともに、松本大学において市民を対象に外客誘致に関する公開講座を継続的に開催するなど、インバウンド促進に向けた活動を行っている。



**シャウエッカー ステファン氏(スイス)**【ジャパングイド(株)代表取締役】

**WEBを通じて日本の観光魅力の紹介に貢献**

平成8年から英語による日本紹介のサイト「japan-guide.com」を運営。立ち上げ時には取材、写真撮影、記事の執筆等サイト運営にかかることをほとんど一人で行っていた。本サイトは外国人観光客の興味・関心に沿うように内容が構成され、外国人にとって非常に使いやすいものとなっている。本サイトの1ヶ月のページビューは約600万ビューであり、日本の観光を紹介するサイトの中でも有数のアクセスを誇っており、外国人観光客に対する日本の観光魅力の紹介に多大な貢献をしている。



なみき えみ  
**波木 恵美氏**【NPO法人鬼怒川・川治温泉観光協会訪日外国人誘致委員会委員長】  
【鬼怒川グランドホテル夢の季 代表取締役社長】

**組織的なインバウンド誘致活動を積極的に行い外国人宿泊客増に貢献**

旅館業をこなしながら、鬼怒川・川治温泉観光協会内に平成16年に設置された「訪日外国人誘致委員会」の委員長をつとめ、それまで個々のホテル等で取り組んでいたインバウンド誘致活動を協会の組織的な活動へと集約した。中国・香港・台湾地域へのキャラバンや国際観光展への積極的な参加など、国・県等の外客誘致施策と連携した訪日外国人誘致促進事業に継続的に取り組んでおり、近年の鬼怒川・川治温泉地区における外国人宿泊客の大幅な増加という成果をもたらした。



にしむら こういち  
**西村 紘一氏**【Prime Travel & Tour, Pte. Ltd. 代表取締役社長】

**シンガポールにおける北海道観光、ドライブブームの火付け役**

都市国家シンガポールに暮らす人々に開放感溢れるレンタカーでの北海道ドライブ観光を提案し、シンガポールにおける北海道観光、ドライブブームの火付け役となっている。また、ドライブ観光旅行者の不安を解消するため、カーナビゲーション、携帯電話からの観光情報、GPSなど新しい技術を活用した旅行商品の開発にも積極的に取り組んでおり、団体行動よりも個人旅行を好むシンガポール人の志向に応え、リピーターの獲得に貢献している。



まお たんせい  
**毛丹青氏(中国) 【作家】**

### 中国人から見た日本を紹介し日中文化交流に貢献

1987年に来日して以来、日本各地を旅し、中国人の目を見た「ありのままの日本」を中国の主要な旅行雑誌などで特集記事として紹介してきた。毎月のように中国各地の大学に赴き、「日本と私の日常」というテーマで講演を行うなど、日中文化交流に尽力している。VJCの一環として中国での日本観光をPRするDVDの作成に関わるとともに、著書やブログを通じて日本のよさを積極的に発信する等、日本に対する中国人の理解増大に大きく貢献している。



むらやま まさひろ  
**村山正弘氏 【(有)GINGAインターナショナル代表取締役】**

### 外国からの誘客を通して得た知識等を情報発信し、観光振興に貢献

東北地方におけるインバウンド取り組みの先駆者。ホテルマンとして、東北地方が外国人誘致に全面的に取り組んでいるとは言えなかった90年代後半に、台湾、香港等からの旅行者誘致に着手。誘客を通して得た知識・経験を自分だけのものとせず、研修会等で積極的に関係者に広く情報発信している。また、中華民国温泉観光協会国際顧問として、東北と台湾の温泉の相互交流を進め、台湾における東北の温泉地の認知度を向上などに積極的に取り組んでいる。



(備考) 氏名の次の括弧( )内は国籍。ただし日本国籍の場合は記述していない。